

開会式・表彰式**11月24日(木) 8:00~8:30 (第1会場)**

1. 開会の挨拶

池田 昭夫 (京都大学大学院医学研究科 てんかん・運動異常生理学講座)

2. 表彰式

名誉会員記

第12回学会賞 (島菌賞、時実賞)

第12回奨励賞

第24回優秀論文賞

PL 会長講演**Live****English****11月24日(木) 13:20~13:50 (第1会場)**

座長: 後藤 純信 (国際医療福祉大学医学部 生理学講座)

Role of astrocyte in brain disease as revealed by wide-band EEG: epilepsy, migraine, cerebrovascular disease, etc

池田 昭夫 (京都大学大学院医学研究科 てんかん・運動異常生理学講座)

SL1 特別講演 1**Live****English****11月24日(木) 16:35~17:25 (第1会場)**

座長: 池田 昭夫 (京都大学大学院医学研究科 てんかん・運動異常生理学講座)

Individualization of transcranial stimulation protocols for treatment of neurological and psychiatric diseases

Walter Paulus (Department of Neurology, Ludwig-Maximilians-University Munich, Germany)

SL2 特別講演 2**Live****English****11月25日(金) 10:55~11:45 (第1会場)**

座長: 今井 富裕 (国立病院機構箱根病院)

Personalised approach to immune-mediated neuropathies

Nortina Shahrizaila (University of Malaya, Malaysia)

SL3 特別講演 3**Live****English****11月25日(金) 13:20~14:10 (第1会場)**

座長: 玉置 哲也 (社会福祉法人 愛徳園 愛徳医療福祉センター 整形外科 / 和歌山県立医科大学整形外科学講座 名誉教授)

Update on Deep Brain Stimulation for vegetative and minimal consciousness state

Vedran Deletis (Albert Einstein College of Medicine, USA)

SE1 特別教育講演 1

Live

English

11月24日(木) 11:05～11:50 (第1会場)

座長：重藤 寛史 (九州大学大学院医学研究院保健学部門検査技術科学分野)

Artifacts detection and pitfalls in EEG interpretation

山田 徹 (アイオワ大学医学部神経内科 臨床神経生理部門)

SE2 特別教育講演 2

Live

11月25日(金) 10:15～10:45 (第1会場)

座長：飛松 省三 (福岡国際医療福祉大学保健医療学部)

大脳基底核疾患の病態生理の統一的理解に向けて

南部 篤 (自然科学研究機構 生理学研究所 生体システム研究部門/総合研究大学院大学
生理科学専攻)**SE3 特別教育講演 3**

Live

11月25日(金) 14:20～14:50 (第1会場)

座長：松橋 眞生 (京都大学大学院医学研究科 てんかん・運動異常生理学講座)

人工知能と脳の作動原理

銅谷 賢治 (沖縄科学技術大学院大学)

時実レクチャー

Live

11月24日(木) 10:10～11:00 (第1会場)

座長：高橋 良輔 (京都大学大学院医学研究科臨床神経学 (脳神経内科))

「臨床神経生理学」への流れの中で

長峯 隆 (札幌医科大学 医学部 神経科学講座)

島蘭レクチャー

Live

English

11月24日(木) 14:10～15:00 (第1会場)

座長：三國 信啓 (札幌医科大学脳神経外科)

Transition from conventional to modern EEG reading accelerated by MEG

中里 信和 (東北大学大学院医学系研究科 てんかん学分野)

奨励賞受賞記念講演 1

Live

11月24日(木) 17:20～17:50 (第3会場)

座長：金村 英秋 (東邦大学医療センター佐倉病院 小児科)

臨床神経生理学に基づくニューロリハビリテーション手法の開発と臨床応用

川上 途行 (慶應義塾大学医学部 リハビリテーション医学教室)

奨励賞受賞記念講演 2

Live

11月24日(木) 17:50~18:20 (第3会場)

座長:長谷 公隆(関西医科大学 リハビリテーション医学講座)

頭蓋内電極を用いた高周波脳律動解析:嚙下関連生理的脳律動とてんかん発作関連病理的脳律動

橋本 洋章(大阪母子医療センター 脳神経外科/大阪大学大学院医学系研究科 脳機能診断再建学共同研究講座)

EL1 教育講演 1

Live

11月24日(木) 8:30~9:00 (第2会場)

座長:津田 笑子(国立病院機構箱根病院 脳神経内科)

筋電図レポートあるある:検査結果を正しく読む・書く

宮地 洋輔(横浜市立大学 神経内科学・脳卒中医学/帝京大学 脳神経内科・神経筋電気診断センター)

EL2 教育講演 2

Live

11月24日(木) 9:00~9:30 (第2会場)

座長:有村 公良(大勝病院)

骨格筋チャンネル病の臨床と電気生理

高橋 正紀(大阪大学大学院医学系研究科 生体病態情報科学講座 臨床神経生理学)

EL3 教育講演 3

Live

11月24日(木) 9:35~10:05 (第2会場)

座長:磯谷 俊明(四国大学看護学部看護学科/保健管理センター)

薬物が脳波に及ぼす影響

木下 利彦(関西医科大学医学部 精神神経科学講座)

EL4 教育講演 4 検査アプローチの基本(を考える!)

Live

11月24日(木) 10:05~10:35 (第2会場)

座長:今井 富裕(国立病院機構箱根病院)

EL4-1 運動障害へのアプローチ

叶内 匡(東京医科歯科大学 大学院 臨床検査医学分野)

EL4-2 症候から考える神経伝導検査へのアプローチ

幸原 伸夫(神戸市立医療センター中央市民病院脳神経内科)

EL5 教育講演 5

Live

11月24日(木) 10:40~11:10 (第2会場)

座長:植松 明和(国立病院機構箱根病院)

臨床神経生理分野の精度管理

—ISO 15189で求められる精度管理—

西村 とき子(株式会社 エスアールエル 品質保証本部品質保証部)

EL6 教育講演 6

Live

11月24日(木) 11:10～11:40 (第2会場)

座長：國井 尚人 (東京大学脳神経外科)

てんかんのニューロモデュレーション治療：さらなるパラダイムシフト

川合 謙介 (自治医科大学 脳神経外科)

EL7 教育講演 7

Live

11月24日(木) 13:20～13:50 (第2会場)

座長：矢部 博興 (福島県立医科大学医学部神経精神医学講座)

ミスマッチ陰性電位によるシナプス可塑性の定量的観察と臨床治療評価

志賀 哲也 (福島県立医科大学 神経精神医学講座)

EL8 教育講演 8

Live

11月24日(木) 13:50～14:20 (第2会場)

座長：今井 富裕 (国立病院機構箱根病院神経内科)

CIDP 改定診断基準 2021

桑原 聡 (千葉大学大学院医学研究院 脳神経内科学)

EL9 教育講演 9

Live

11月24日(木) 14:30～15:00 (第2会場)

座長：畑中 裕己 (帝京大学脳神経内科・神経筋電気診断センター)

神経電気診断における運動負荷試験

中村 友紀 (鹿児島大学病院 脳神経内科)

EL10 教育講演 10

Live

11月24日(木) 17:20～17:50 (第2会場)

座長：中西 一義 (日本大学医学部整形外科学系整形外科学分野)

EL10-1 経頭蓋刺激運動誘発電位の起源

高橋 雅人 (杏林大学 医学部 整形外科学)

EL10-2 脊髄誘発電位の起源について—その起源から分かる脊髄障害のされ方—

今城 靖明 (山口大学大学院医学系研究科整形外科)

EL11 教育講演 11

Live

11月24日(木) 17:50～18:20 (第2会場)

座長：佐久間 潤 (公益財団法人湯浅報恩会 寿泉堂総合病院)

術者の視点から見た脳神経外科手術における術中モニタリングの有用性

四條 克倫 (日本大学 医学部 脳神経外科学系神経外科学分野)

EL12 教育講演 12

Live

11月25日(金) 8:30~9:00 (第2会場)

座長：大倉 睦美 (朝日大学歯学部総合医科学講座内科学)
睡眠潜時反復測定検査 (MSLT)
小栗 卓也 (公立陶生病院 脳神経内科)

EL13 教育講演 13 脳刺激法安全使用のための教育研修会

Live

11月25日(金) 9:00~10:00 (第2会場)

座長：花鳥 律子 (鳥取大学医学部脳神経医科学講座 脳神経内科学分野)
EL13-1 反復磁気刺激法の基礎知識と安全な使用
花鳥 律子 (鳥取大学 医学部 医学科 脳神経医科学講座 脳神経内科学)
EL13-2 経頭蓋低電流刺激 (tDCS,tACS など) の基礎知識と安全な使用
出江 紳一 (東北大学大学院 医工学研究科 リハビリテーション医工学分野)

EL14 教育講演 14

Live

11月25日(金) 10:15~10:45 (第2会場)

座長：木下 真幸子 (国立病院機構 宇多野病院 脳神経内科)
脳波の基礎
下竹 昭寛 (京都大学医学研究科臨床神経学)

EL15 教育講演 15

Live

11月25日(金) 10:45~11:15 (第2会場)

座長：関口 兼司 (神戸大学大学院医学研究科 内科学講座脳神経内科学分野)
筋電図の基礎：神経原性と筋原性
北國 圭一 (帝京大学医学部脳神経内科)

EL16 教育講演 16

Live

11月25日(金) 11:15~11:45 (第2会場)

座長：前原 健寿 (東京医科歯科大学 脳神経外科)
Critical Care EEG
吉村 元 (神戸市立医療センター中央市民病院 脳神経内科)

EL17 教育講演 17

Live

11月25日(金) 13:20~13:50 (第2会場)

座長：松元 秀次 (筑波大学附属病院 水戸地域医療教育センター)
Nerve Conduction Studies and F-wave studies in Clinical Practice of Rehabilitation Medicine
原 元彦 (帝京大学医学部附属溝口病院 リハビリテーション科)

EL18 教育講演 18

Live

11月25日(金) 13:50～14:20 (第2会場)

座長：児玉 三彦 (東海大学医学部専門診療学系リハビリテーション科学)
脳卒中患者の痙縮筋に対する振動刺激療法

松元 秀次 (筑波大学附属病院 水戸地域医療教育センター)

EL19 教育講演 19

Live

11月25日(金) 14:20～14:50 (第2会場)

座長：長谷 公隆 (関西医科大学 リハビリテーション医学講座)
リハビリテーション医学に必要な臨床神経生理学

正門 由久 (東海大学 医学部 リハビリテーション科)

EL20 教育講演 20

Live

11月26日(土) 8:20～8:50 (第2会場)

座長：宇川 義一 (福島県立医科大学 ヒト神経生理)
経頭蓋磁気刺激法の基本

清水 崇宏 (鳥取大学 医学部 脳神経内科学分野)

EL21 教育講演 21

Live

11月26日(土) 9:20～9:50 (第2会場)

座長：吉永 治美 (南岡山医療センター 小児神経科)
小児てんかんの脳波

秋山 倫之 (岡山大学 小児神経科)

EL22 教育講演 22

Live

11月26日(土) 10:05～10:35 (第2会場)

座長：長峯 隆 (札幌医科大学医学部 神経科学講座)
視覚情報処理のメカニズムと脳機能障害

後藤 純信 (国際医療福祉大学 医学部 生理学講座)

EL23 教育講演 23

Live

11月26日(土) 10:35～11:05 (第2会場)

座長：柿木 隆介 (自然科学研究機構 生理学研究所)
顔認知研究の過去・現在そして未来

三木 研作 (愛知医科大学看護学部統合生理学)

EL24 教育講演 24

Live

11月26日(土) 11:05 ~ 11:35 (第2会場)

座長: 野寺 裕之 (天理よろづ相談所病院 神経筋疾患センター)

SFEMGの手技と臨床的意義

有村 公良 (医療法人三州会大勝病院)

EL25 教育講演 25

Live

11月26日(土) 13:20 ~ 13:50 (第2会場)

座長: 前原 健寿 (自治医科大学 脳神経外科学講座)

脳神経外科手術における運動誘発電位 (MEP) 記録法

藤井 正美 (山口県立総合医療センター 脳神経外科)

EL26 教育講演 26

Live

11月26日(土) 15:10 ~ 15:40 (第2会場)

座長: 木下 真幸子 (国立病院機構 宇多野病院 脳神経内科)

皮質性ミオクロームスの電気生理学的診断と評価法

美馬 達哉 (立命館大学)

EL27 教育講演 27

Live

11月26日(土) 15:40 ~ 16:10 (第2会場)

座長: 小林 勝弘 (岡山大学学術研究院医歯薬学域 発達神経病態学)

てんかんにおける脳波緩電位・高周波活動の意義

中谷 光良 (順天堂大学 脳神経内科)

EL28 教育講演 28

Live

English

11月26日(土) 16:10 ~ 16:40 (第2会場)

座長: 立花 直子 (関西電力病院 睡眠関連疾患センター / 関西電力医学研究所 睡眠医学研究部)

Restless legs syndrome

Claudia Trenkwalder (University Medical Paracelsus competence center Parkinson and Movement disorders, Elena Hospital Kassel, University Medical Center Gottingen, Germany Center, Gottingen, Germany; Paracelsus-Elena Hospital, Center of Parkinsonism and Movement Disorders, Kassel, Germany)

SY01 シンポジウム 1 脳マッピング研究の最前線と臨床応用

Live

English

11月24日(木) 8:30 ~ 10:00 (第1会場)

座長: 後藤 純信 (国際医療福祉大学医学部 生理学講座)

花川 隆 (京都大学医学研究科 脳統合イメージング分野)

SY01-1 Neuroimaging of hearing impairments

岡本 秀彦 (国際医療福祉大学 医学部 生理学講座)

SY01-2 Clinical application of motor mapping

江夏 怜 (札幌医科大学 脳神経外科)

SY01-3 Current status and future perspective of functional mapping with electrical cortical stimulation

岩崎 真樹 (国立精神・神経医療研究センター病院 脳神経外科)

SY01-4 Perspectives of Human Connectome Project (HCP)-style MRI analysis in healthy and diseased older population

花川 隆 (京都大学医学研究科脳統合イメージング分野)

SY01-5 The state-of-the art of language mapping in neurosurgery

松本 理器 (神戸大学大学院医学研究科 脳神経内科学分野)

SY02 シンポジウム 2 Wide-band EEG : てんかん焦点診断における位置付けと今後の展望

Live

11月24日(木) 8:30 ~ 10:00 (第3会場)

座長: 池田 昭夫 (京都大学大学院医学研究科 てんかん・運動異常生理学講座)

小林 勝弘 (岡山大学学術研究院医歯薬学域 発達神経病態学)

SY02-1 Ictal direct current shift (Ictal DC shift: 発作時直流緩電位) と Ictal High frequency oscillations (HFO) の最近の知見と今後の展望

梶川 駿介 (京都大学大学院 医学研究科 てんかん・運動異常生理学講座 / 京都医療センター 脳神経内科)

SY02-2 SEEG で留置した深部電極における発作時 / 非発作時 Wide-band EEG 評価の初期経験

宇田 武弘 (大阪公立大学 大学院医学研究科 脳神経外科)

SY02-3 The leading ictal and interictal epileptiform discharges always indicating primary epileptogenic?

Hiroshi Otsubo (Clinical Neurophysiology, Division of Neurology, The Hospital for Sick Children Toronto, Ontario, Canada)

SY02-4 ガンマ波規則性解析を用いたてんかん焦点診断とてんかん外科の実践

佐藤 洋輔 (昭和大学 医学部 脳神経外科)

SY03 シンポジウム 3 生体磁界計測による脊髄・神経・筋活動の評価

Live

11月24日(木) 8:30 ~ 10:00 (第4会場)

座長: 安藤 宗治 (関西医科大学 整形外科)

川端 茂徳 (東京医科歯科大学先端技術医療応用学講座)

SY03-1 神経磁界計測装置を用いた正中神経刺激後遠隔電場電位 P9 の発生起源の解明

朴 正旭 (関西医科大学 整形外科学講座)

SY03-2 神経磁界計測による脊髄・神経根の非侵襲的機能評価

橋本 淳 (東京医科歯科大学大学院 整形外科学分野)

SY03-3 磁場測定による運動単位の電気活動評価

赤座 実穂 (東京医科歯科大学呼吸器神経系解析学分野)

SY03-4 神経・筋磁界からみた活動電流の生理学的特徴

中山 健太郎 (関西医科大学 神経内科学講座)

SY04 シンポジウム 4 Transcranial ultrasound stimulation (TUS)

Live

11月24日(木) 8:30 ~ 10:00 (第5会場)

座長: 花鳥 律子 (鳥取大学医学部脳神経医科学講座 脳神経内科学分野)

宇川 義一 (福島県立医科大学 ヒト神経生理)

SY04-1 経頭蓋超音波刺激 (TUS) の機序

寺尾 安生 (杏林大学 医学部 病態生理学教室)

SY04-2 ヒトでの TUS の安全性と応用

長田 貴宏 (順天堂大学 医学部 生理学第一講座)

SY04-3 TUS. online effect and offline effect

宇川 義一 (福島県立医科大学 医学部 ヒト神経生理)

SY04-4 経頭蓋集束超音波刺激 (Transcranial focused ultrasound stimulation: TUS) による非侵襲治療

國枝 武治 (愛媛大学大学院 医学系研究科 脳神経外科学)

SY05 シンポジウム 5 てんかん外科の成績向上に向けて

Live

11月24日(木) 10:15 ~ 11:45 (第4会場)

座長: 三國 信啓 (札幌医科大学医学部脳神経外科)

國枝 武治 (愛媛大学大学院医学系研究科 脳神経外科学講座)

SY05-1 電磁気生理学的検査による術前評価

飯田 幸治 (広島大学 脳神経外科/広島大学病院 てんかんセンター)

SY05-2 頭蓋内脳波 (硬膜下、SEEG) によるてんかん焦点診断および脳機能マッピング

菅野 秀宣 (順天堂大学 脳神経外科)

SY05-3 てんかん外科における術中ナビゲーションとモニタリングの有用性

福多 真史 (国立病院機構 西新潟中央病院 脳神経外科)

SY05-4 日本のてんかん外科手術成績向上に向けての展望

前原 健寿 (東京医科歯科大学 脳神経外科)

SY06 シンポジウム 6 脳深部刺激療法におけるデバイスの新展開

Live

11月24日(木) 10:15 ~ 11:45 (第5会場)

座長: 藤井 正美 (山口県立総合医療センター 脳神経外科)

太田 克也 (恩田第二病院)

SY06-1 脳深部刺激療法の歴史と現状

藤井 正美 (山口県立総合医療センター 脳神経外科)

SY06-2 パーキンソン病運動症状の biomarker としての LFP と Adaptive DBS への応用

谷 直樹 (大阪大学大学院医学系研究科 脳神経外科)

SY06-3 Directional lead を用いた脳深部刺激療法の実際

旭 雄士 (金沢脳神経外科病院 脳神経外科)

SY06-4 脳深部刺激療法におけるターゲットの違いによるデバイスの選択

小林 正人 (埼玉医科大学病院 脳神経外科)

Y07 シンポジウム 7 F波を用いてわかること、わからないこと**Live****11月24日(木) 13:20～14:50 (第3会場)**

座長：鈴木 俊明 (関西医療大学大学院 保健医療学研究科)

原 元彦 (帝京大学医学部附属溝口病院 リハビリテーション科)

SY07-1 What we can find out by F-wave analysis software?

花岡 正明 (信州大学大学院 医学系研究科 e-ヘルスサイエンス講座)

SY07-2 F波の多様性を反映させた波形解析方法 -F波の陰性潜時と陽性潜時のヒストグラムを用いた波形解析 -

東藤 真理奈 (関西医療大学大学院)

SY07-3 Changes of Anterior Horn Cell Excitability with Sustained Muscle Rest

- A study of Repeater F Waves -

岡田 文明 (仙齡会はりま病院 整形外科)

SY08 シンポジウム 8 脊髄術中モニタリング**Live****11月24日(木) 13:20～14:50 (第5会場)**

座長：齋藤 貴徳 (関西医科大学整形外科学講座)

山本 直也 (東京女子医科大学付属足立医療センター 整形外科)

SY08-1 周術期に生じる麻痺を予防するための対策

橋本 淳 (東京医科歯科大学大学院 整形外科学)

SY08-2 術中麻痺を防ぐためのモニタリング波形解析

小川 潤 (静岡赤十字病院 整形外科)

SY08-3 最近経験した true positive 例の検討

今城 靖明 (山口大学大学院医学系研究科整形外科)

SY08-4 難治性脊椎脊髄疾患手術における術中脊髄モニタリングの有用性

今釜 史郎 (名古屋大学 医学部 整形外科)

SY08-5 各種神経機能モニタリング法の有用性と限界 - 各種モニタリング法の特徴と利用法 -

岩崎 博 (和歌山県立医科大学 医学部 整形外科学講座)

SY09 シンポジウム 9 良性成人型家族性ミオクローヌスてんかん (BAFME) : 臨床神経生理学と分子遺伝学の update**Live****English****11月24日(木) 17:25～18:35 (第1会場)**

座長：池田 昭夫 (京都大学大学院医学研究科 てんかん・運動異常生理学講座)

重藤 寛史 (九州大学大学院医学研究院保健学部門検査技術科学分野)

SY09-1 Clinical and electroencephalographic features of benign adult familial myoclonic epilepsy

豊田 知子 (産業医科大学 医学部 神経内科学講座)

SY09-2 New Biomarkers for Benign Adult Familial Myoclonus Epilepsy

戸島 麻耶 (京都大学医学部附属病院 脳神経内科)

SY09-3 良性成人型家族性ミオクローヌスてんかん (BAFME) の遺伝子解析

寺崎 茜 (三州脇田丘病院/鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 精神機能病学分野)

SY09-4 A role of aging in the progression of cortical excitability in BAFME type 1

音成 秀一郎 (Department of Neurology, Kyoto University Graduate School of Medicine /
Department of Clinical Neuroscience and Therapeutics, Hiroshima University Graduate School
of Biomedical and Health Sciences)

SY10 シンポジウム 10 EP/ERP 半世紀：先人からつなく臨床神経生理学

Live

English

11月25日(金) 8:30 ~ 10:00 (第1会場)

座長：矢部 博興 (福島県立医科大学医学部神経精神医学講座)
柿木 隆介 (自然科学研究機構生理学研究所)

SY10-1 ABR と VEP の発見：その展開と臨床神経生理学への貢献

飛松 省三 (福岡国際医療福祉大学 医療学部 視能訓練学科)

SY10-2 体性感覚誘発電位研究：過去から未来へ

尾崎 勇 (青森県立保健大学健康科学部理学療法学科)

SY10-3 MRCP, discovery of waveform to time frequency analysis for motor-related brain mapping: past, current, and future

音成 秀一郎 (Department of Neurology, Kyoto University Graduate School of Medicine /
Department of Clinical Neuroscience and Therapeutics, Hiroshima University Graduate School
of Biomedical and Health Sciences)

SY10-4 Event related potentials and their clinical applications: from the past to the future

太田 克也 (恩田第二病院精神科)

SY11 シンポジウム 11 てんかん診療への国産工学・AI 技術の応用

Live

11月25日(金) 8:30 ~ 10:00 (第3会場)

座長：藤原 幸一 (名古屋大学大学院工学研究科)
宮島 美穂 (東京医科歯科大学)

SY11-1 脳波判読のクラウドコンピューティング技術による AI 開発

田中 聡久 (東京農工大学大学院工学研究院)

SY11-2 局所脳温の制御による脳神経疾患治療法の進展

井上 貴雄 (山口大学大学研究推進機構 先進科学・イノベーション研究センター)

SY11-3 てんかん診断治療に向けたフレキシブル薄膜電極の開発

藤枝 俊宣 (東京工業大学)

SY11-4 心拍変動解析を用いたてんかん発作予知 AI

山川 俊貴 (熊本大学 大学院先端科学研究部)

SY11-5 てんかん発作予知 AI の臨床応用

宮島 美穂 (東京医科歯科大学)

SY12 シンポジウム 12 脳神経外科手術における術中モニタリングの基本**Live****11月25日(金) 8:30～10:00 (第4会場)**

座長：佐々木 達也(東北医科薬科大学 脳神経外科)

板倉 毅(関西医科大学整形外科)

SY12-1 脊髄モニタリングの基本 – 整形外科医の立場から –

川端 茂徳(東京医科歯科大学先端技術医療応用学講座)

SY12-2 脳神経外科手術における MEP モニタリングの刺激条件の違い

福多 真史(国立病院機構 西新潟中央病院 脳神経外科)

SY12-3 神経モニタリングにおける検査技師の役割 当院の現状を踏まえて

杉山 邦男(東邦大学医療センター大森病院 臨床生理機能検査部)

SY12-4 術中脳脊髄モニタリングにおける臨床検査技師の役割—当院の実情を踏まえて—

佐々木 一郎(神戸市立医療センター中央市民病院 臨床検査技術部)

SY12-5 テント上脳腫瘍の脳外科手術中のモニタリングの基本

丸田 雄一(Brain Function)

SY13 シンポジウム 13 多様なツール・モダリティから迫る神経発達症の病態生理**Live****11月25日(金) 8:30～10:00 (第5会場)**

座長：金村 英秋(東邦大学医療センター佐倉病院 小児科)

加賀 佳美(山梨大学医学部小児科)

SY13-1 事象関連電位から迫る神経発達症の病態生理

軍司 敦子(横浜国立大学 教育学部)

SY13-2 TMS-EEG 同時計測法を用いた自閉スペクトラム症の神経生理機能の解明

三村 悠(慶應義塾大学医学部精神神経科学教室)

SY13-3 自律反応からみる神経発達症の情動機能

青柳 閣郎(山梨県立あけぼの医療福祉センター)

SY13-4 fNIRS から迫る ADHD 児の前頭葉機能

石井 佐綾香(独立行政法人国立病院機構甲府病院 小児科/山梨大学医学部 小児科)

SY14 シンポジウム 14 脳死・臓器移植の現状**Live****11月25日(金) 10:15～11:45 (第3会場)**

座長：園生 雅弘(帝京大学医学部神経内科学講座)

赤松 直樹(国際医療福祉大学医学部脳神経内科・福岡山王病院)

SY14-1 わが国における臓器移植の現状と課題

門田 守人(地方独立行政法人 堺市立病院機構/日本臓器移植ネットワーク)

SY14-2 脳死の概念と神経生理検査の役割

園生 雅弘(帝京大学 脳神経内科)

SY14-3 脳死判定における脳波

赤松 直樹(国際医療福祉大学 医学部 脳神経内科/福岡山王病院)

SY14-4 脳死判定時の誘発電位

畑中 裕己(帝京大学 医学部 神経内科学講座)

SY15 シンポジウム 15 発達障害と事象関連電位**Live****11月25日(金) 10:15～11:45 (第4会場)**

座長：稲垣 真澄(鳥取県立鳥取療育園)

板垣 俊太郎(福島県立医科大学 医学部 神経精神医学講座)

- SY15-1 古くて新しい事象関連電位—神経発達症のネットワーク解析(DCM法)を用いた検討—
加賀 佳美(山梨大学医学部小児科/
国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所知的・発達障害研究部)
- SY15-2 臨床神経生理学が示唆する自閉スペクトラム症と感覚処理偏倚の多様性
池田 一成(東京学芸大学 特別支援教育・教育臨床サポートセンター)
- SY15-3 自閉スペクトラム症における社会性障害と事象関連電位
日高 茂暢(佐賀大学 教育学部)
- SY15-4 P300を用いたADHD治療薬への反応予測の可能性
太田 豊作(奈良県立医科大学 医学部看護学科 人間発達学)
- SY15-5 発達障害と事象関連電位
板垣 俊太郎(福島県立医科大学 医学部 神経精神医学講座)

SY16 シンポジウム 16 皮質皮質間誘発電位CCEPを用いた脳機能とてんかん原性評価**Live****11月25日(金) 10:15～11:45 (第5会場)**

座長：松本 理器(神戸大学大学院医学研究科 脳神経内科学分野)

國井 尚人(東京大学 脳神経外科)

- SY16-1 CCEP解析の実際と波形の特性:SEEGでの経験
三橋 匠(順天堂大学医学部脳神経外科・てんかんセンター)
- SY16-2 CCEPを用いた術中脳機能モニタリング
山尾 幸広(京都大学 医学部 脳神経外科)
- SY16-3 CCEPを用いたてんかんネットワーク解析
宇佐美 清英(京都大学大学院 医学研究科 てんかん・運動異常生理学講座)
- SY16-4 小児患者でのCCEPによるてんかん原性・ネットワークの評価
井上 岳司(大阪市立総合医療センター 小児青年てんかん診療センター 小児脳神経内科)

SY17 シンポジウム 17 経頭蓋直流刺激の精神疾患への応用**Live****11月25日(金) 13:20～14:50 (第3会場)**

座長：西田 圭一郎(関西医科大学 精神神経科学教室)

住吉 太幹(国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所 児童・予防精神医学研究部)

- SY17-1 経頭蓋直流電気刺激による脳波変化—tDCS活用の潜在性—
西田 圭一郎(関西医科大学総合医療センター 精神神経科)
- SY17-2 経頭蓋直流刺激法による認知機能変調
池田 尊司(金沢大学 子どものこころの発達研究センター/
大阪大学・金沢大学・浜松医科大学・千葉大学・福井大学 連合小児発達学研究所)
- SY17-3 統合失調症の認知機能障害への経頭蓋直流刺激の応用
山田 悠至(国立精神・神経医療研究センター病院 司法精神診療部)

SY17-4 脳卒中後意欲低下に対する経頭蓋直流電気刺激療法

佐藤 岳史 (市立長浜病院 脳神経外科)

SY18 シンポジウム 18 マルチモーダル神経イメージング

Live

11月25日(金) 13:20～14:50 (第4会場)

座長：花川 隆 (京都大学医学研究科脳統合イメージング分野)

澤本 伸克 (京都大学大学院医学研究科 人間健康科学系専攻)

SY18-1 TMS-EEG 同時計測による脳律動研究

北城 圭一 (自然科学研究機構 生理学研究所 神経ダイナミクス研究部門/
理化学研究所 脳神経科学研究センター)

SY18-2 脳・脊髄同時記録機能的MRI技術を用いたヒト認知神経科学研究の新展開

阿部 十也 (国立精神神経医療研究センター)

SY18-3 7tesla MRI と分子イメージングによるパーキンソン病の病態解明

澤本 伸克 (京都大学 医学研究科 人間健康科学系専攻)

SY18-4 TMS-PET-MRI によるアルツハイマー病の病態解明

村上 丈伸 (鳥取大学 医学部 脳神経医科学講座 脳神経内科学)

SY18-5 頭皮脳波を使った運動系ニューロフィードバックの神経修飾効果

牛場 潤一 (慶應義塾大学 理工学部 生命情報学科)

SY19 シンポジウム 19 誤診から学ぶ筋電図検査

Live

11月25日(金) 16:30～18:00 (第2会場)

座長：幸原 伸夫 (神戸市立医療センター中央市民病院)

園生 雅弘 (帝京大学医学部神経内科学講座)

SY19-1 運動麻痺の再発・寛解を繰り返す、血管炎による多発性単神経炎やCIDPが疑われ、免疫治療を受けた1例

東原 真奈 (東京都健康長寿医療センター 脳神経内科・脳卒中科)

SY19-2 急性経過の両上肢筋力低下で受診し頸椎性筋萎縮症や機能的筋力低下が疑われた1例

神林 隆道 (帝京大学 医学部 脳神経内科)

SY19-3 緩徐進行性の近位筋力低下を示した一例：Neurogenic or myopathic?

関口 兼司 (神戸大学大学院医学研究科 脳神経内科学分野)

SY19-4 筋電図検査前の診断が困難な神経筋疾患：同疾患3症例の提示

大崎 裕亮 (徳島大学大学院 医歯薬学研究部 臨床神経科学分野)

SY20 シンポジウム 20 ウェラブル機器による生体活動の測定

Live

11月25日(金) 16:30～18:00 (第3会場)

座長：木下 利彦 (関西医科大学 精神科)

石井 良平 (大阪公立大学)

SY20-1 認知症診断におけるシート型脳波計の応用

畑 真弘 (大阪大学大学院 医学系研究科 精神医学教室)

- SY20-2 貼付型ホルター心電図やリストバンド型ウェアラブルデバイスを用いたうつ病評価医療機器の開発
岸本 泰士郎 (慶應義塾大学 医学部 ヒルズ未来予防医療・ウェルネス共同講座)
- SY20-3 親指サイズ EEG を用いたせん妄検出アルゴリズム (bispectral EEG : BSEEG) の有用性
篠崎 元 (Stanford University School of Medicine Department of Psychiatry and Behavioral Sciences)
- SY20-4 柔らかい電子材料を用いた皮膚追従型ウェアラブルデバイス
松久 直司 (東京大学 生産技術研究所 情報・エレクトロニクス系部門 / 慶應義塾大学大学院 理工学研究科)

SY21 シンポジウム 21 長時間ビデオ脳波モニタリング

Live

11月25日(金) 16:30 ~ 18:00 (第5会場)

座長: 赤松 直樹 (国際医療福祉大学医学部脳神経内科・福岡山王病院)

下竹 昭寛 (京都大学大学院医学研究科臨床神経学)

- SY21-1 長時間ビデオ脳波モニタリングをPNES (心因性非てんかん発作) の治療に活かす
谷口 豪 (国立精神・神経医療研究センター病院 てんかん診療部 / 東京大学医学部附属病院 精神神経科)
- SY21-2 Antiseizure medication withdrawal during video electroencephalography monitoring
赤松 直樹 (国際医療福祉大学 医学部 脳神経内科 / 福岡山王病院)
- SY21-3 ビデオ脳波モニタリングにおける抗てんかん発作薬減量の有効性と安全性について
香川 幸太 (広島大学病院脳神経外科 / 広島大学病院てんかんセンター)
- SY21-4 詳細な病歴聴取に基づいた長時間ビデオ脳波モニタリングの活用法
川口 典彦 (NHO 静岡てんかん・神経医療センター)
- SY21-5 頭蓋内電極による長時間ビデオ脳波
稲次 基希 (東京医科歯科大学 脳神経外科)

SY22 シンポジウム 22 嚙下の脳機能解析

Live

11月26日(土) 8:20 ~ 9:50 (第3会場)

座長: 平田 雅之 (大阪大学大学院医学系研究科 脳機能診断再建学)

前澤 仁志 (関西医科大学 リハビリテーション学部)

- SY22-1 ヒトの舌感覚運動機能とその異常: 脳磁図による中枢制御機構解明
前澤 仁志 (関西医科大学 リハビリテーション学部 理学療法学科)
- SY22-2 嚙下の頭蓋内脳波解析と嚙下のデコーディング
橋本 洋章 (大阪母子医療センター 脳神経外科 / 大阪大学大学院医学系研究科 脳機能診断再建学共同研究講座)
- SY22-3 コンピュータシミュレーションから導出した筋活動率を使った嚙下の筋シナジー解析
道脇 幸博 (みちわき研究所 / 東邦大学 医学部 口腔外科)
- SY22-4 嚙下の筋骨格モデル解析とその応用
橋本 卓弥 (東京理科大学 工学部 機械工学科)

SY23 シンポジウム 23 MRI 陰性例での脳磁図を用いたてんかん焦点評価**Live****11月26日(土) 8:20～9:50 (第4会場)**

座長：松橋 眞生 (京都大学大学院医学研究科 てんかん・運動異常生理学講座)
 長峯 隆 (札幌医科大学医学部 神経科学講座)

- SY23-1 MRI 陰性焦点てんかん患者における脳磁図の役割
 神 一敬 (東北大学大学院医学系研究科てんかん学分野)
- SY23-2 発作間欠期てんかん性 MEG 活動伝播による焦点推定
 松橋 眞生 (京都大学 大学院 医学研究科 てんかん・運動異常生理学講座)
- SY23-3 MRI 陰性てんかん手術例における発作時 MEG の臨床的意義
 片桐 匡弥 (Department of Neurosurgery, Hiroshima University Hospital /
 Epilepsy Center, Cleveland Clinic, OH, US)
- SY23-4 Correlation of Magnetoencephalography to Intracranial Stereotactic EEG in Relation to Epilepsy Surgery Outcome
 村上 博淳 (クリーブランドクリニック てんかんセンター)

SY24 シンポジウム 24 臨床神経生理学の進歩とリハビリテーション医療デジタルトランスフォーメーション**Live****11月26日(土) 10:05～11:35 (第4会場)**

座長：近藤 国嗣 (東京湾岸リハビリテーション病院)
 川上 途行 (慶應義塾大学医学部 リハビリテーション医学教室)

- SY24-1 AI による転倒予測の可能性
 大高 洋平 (藤田医科大学 医学部 リハビリテーション医学I講座)
- SY24-2 手指機能を再建するロボット・VR 技術の臨床応用と臨床情報のデジタル化
 金子 文成 (東京都立大学 人間健康科学研究科 理学療法科学域 /
 慶應義塾大学 医学部 リハビリテーション医学教室)
- SY24-3 BMI 技術を活用したニューロリハビリテーションの新展開
 牛場 潤一 (慶應義塾大学 理工学部 生命情報学科)
- SY24-4 歩行分析データに基づくリハビリテーション治療
 長谷 公隆 (関西医科大学 リハビリテーション医学講座)

WS1 ワークショップ 1 臨床検査技師の今後の教育について**Live****11月24日(木) 10:15～11:45 (第3会場)**

座長：片山 雅史 (純真学園大学)
 所司 睦文 (京都橘大学 健康科学部)

- WS1-1 市中病院における脳波検査教育のありかた～自身の取り組みを踏まえて～
 中倉 真之 (京都第一赤十字病院 検査部)
- WS1-2 外部講習会を活用した神経生理分野の技師教育
 小野澤 裕也 (麻布大学 生命・環境科学部 臨床検査技術学科 生理学研究室)
- WS1-3 臨床検査技師の今後の教育について
 佐藤 研吾 (鳥取大学 医学部 保健学科 病態検査学講座)

WS1-4 神経生理検査技師が学ぶための思考ツールと後進への継承

八木 和広 (潤和会記念病院)

WS2 ワークショップ 2 ER・ICUの脳波を究める

Live

11月24日(木) 13:20～14:50 (第4会場)

座長：久保田 有一 (東京女子医科大学附属足立医療センター 脳神経外科)

三浦 祥子 (一般財団法人広南会 広南病院 検査部)

WS2-1 ER・ICU環境下での良好な脳波計測について

宇城 研悟 (松阪市民病院 中央検査室)

WS2-2 てんかん重積状態における長時間ビデオ脳波モニタリング

佐久間 悟 (大阪公立大学大学院 医学研究科 発達小児医学)

WS2-3 NCSE診療における脳波活用法

油川 陽子 (中村記念病院 脳神経内科 てんかんセンター)

WS2-4 急性期診療における脳波検査の位置づけとあり方を考える

宮尾 暁 (TMG あさか医療センター)

WS3 ワークショップ 3 定位的頭蓋内脳波 SEEGの基本とtips: 症例選択・仮説設定・プランニング・電極留置

Live

11月25日(金) 13:20～14:50 (第5会場)

座長：國枝 武治 (愛媛大学大学院医学系研究科 脳神経外科学講座)

松本 理器 (神戸大学大学院医学研究科 脳神経内科学分野)

WS3-1 SEEGの症例選択

中野 直樹 (近畿大学 医学部 脳神経外科)

WS3-2 How to make the hypothesis of epileptogenic zone for electrode implantation in SEEG

小林 勝哉 (京都大学 医学部附属病院 脳神経内科)

WS3-3 SEEG implantation using conventional frame-guided stereotactic procedure: comparison with robotic technique

菊池 隆幸 (京都大学大学院医学研究科 脳神経外科)

WS3-4 Advantages and Limitations of the SEEG

菅野 秀宣 (順天堂大学 脳神経外科)

WS4 ワークショップ 4 問題症例のMEG

Live

English

11月25日(金) 16:30～18:00 (第1会場)

座長：平田 雅之 (大阪大学大学院医学系研究科 脳機能診断再建学講座)

松橋 眞生 (京都大学大学院医学研究科 てんかん・運動異常生理学講座)

WS4-1 Left mesial temporal epilepsy with hippocampal sclerosis showing discordance of language laterality between MEG and fMRI

古知 龍三郎 (東北大学大学院医学研究科 てんかん学分野/東北大学大学院医学研究科 神経外科学分野)

WS4-2 Occipital lobe dissection and temporal lobectomy for an infantile case with structural focal epilepsy.

平松 泰好 (北海道大学病院小児科)

WS4-3 A case of drug-resistant epilepsy with sleep-related hyperkinetic seizures following Japanese encephalitis vaccination

クー ウイミン (大阪大学医学系研究科 脳神経外科/大阪大学医学部附属病院 てんかんセンター)

WS4-4 A Case Presentation of MRI-Negative Left Parietal Lobe Epilepsy

河村 祐貴 (京都大学大学院 医学研究科 臨床神経学)

WS5 ワークショップ 5 精神科における臨床神経生理学的アプローチ

Live

11月25日(金) 16:30～18:00 (第4会場)

座長: 松浦 雅人 (田崎病院)

原 恵子 (原クリニック)

WS5-1 精神科における睡眠障害と神経生理検査

高木 俊輔 (東京医科歯科大学 医学部 精神行動医科学分野)

WS5-2 精神科におけるPNES (心因性非てんかん性発作) と臨床神経生理検査

藤岡 真生 (東京大学医学部附属病院 精神神経科/市ヶ尾病院 精神科)

WS5-3 精神科におけるてんかんや脳炎と臨床神経生理学

櫻井 高太郎 (愛知医科大学 精神科学講座)

WS6 ワークショップ 6 問題症例のEEG

Live

11月26日(土) 10:05～11:35 (第3会場)

座長: 夏目 淳 (名古屋大学大学院医学系研究科障害児(者)医療学寄附講座)

宇佐美 清英 (京都大学大学院医学研究科てんかん・運動異常生理学講座)

WS6-1 皮質下異所性灰白質による焦点てんかんの1例

山本 啓之 (名古屋大学大学院医学系研究科小児科学)

WS6-2 正中中心部～頭頂部に突発的な律動性 θ 波を認め、subclinical rhythmic electrographic discharges of adults (SREDA) と考えた一例

十川 純平 (京都大学大学院 医学研究科 呼吸管理睡眠制御学講座)

WS6-3 問題症例のEEG

高木 俊輔 (東京医科歯科大学)

WS6-4 Stereotactic electroencephalography (SEEG) implantation for temporal plus epilepsy

飯村 康司 (順天堂大学 医学部 脳神経外科)

WS7 ワークショップ 7 非痙攣性てんかん重積: エキスパートから学ぶ診断と治療

Live

11月26日(土) 13:20～14:50 (第3会場)

座長: 中里 信和 (東北大学大学院医学系研究科 てんかん学分野)

小林 勝哉 (京都大学医学部附属病院 脳神経内科)

WS7-1 非けいれん性てんかん重積アップデート

久保田 有一 (東京女子医科大学附属足立医療センター 脳神経外科)

WS7-2 急性期脳損傷における発作に対する持続脳波モニタリング下の治療と発作転帰

中本 英俊 (TMG あさか医療センター 脳卒中・てんかんセンター)

WS7-3 症例から学ぶ、成人非けいれん性てんかん重積状態の治療戦略

吉村 元 (神戸市立医療センター中央市民病院 脳神経内科)

WS7-4 小児期の非けいれん性てんかん重積状態に対する治療戦略

九鬼 一郎 (大阪市立総合医療センター小児脳神経内科)

WS8 ワークショップ 8 神経筋疾患の問題症例

Live

11月26日(土) 15:10～16:40 (第3会場)

座長：小森 哲夫 (国際医療福祉大学小田原保健医療学)

児玉 三彦 (東海大学医学部専門診療学系リハビリテーション科学)

WS8-1 症状の顕在化に時間差のある多発性下位脳神経障害をきたした1例

来海 壮志 (東海大学 医学部 専門診療学系 リハビリテーション科学)

WS8-2 COVID-19 ワクチン接種後に眼球運動障害・四肢筋力低下を呈した1例

田中 智子 (兵庫県立尼崎総合医療センター 脳神経内科)

WS8-3 左小指の内転障害で受診した1例

長谷川 和重 (仙塩利府病院整形外科・手外科センター)

WS8-4 経過7年の多発性単ニューロパチーを呈する44歳女性例：multifocal CIDPか？

宮地 洋輔 (横浜市立大学 神経内科学・脳卒中医学)

WS8-5 下肢近位筋・遠位筋筋力低下を来した脱髄性多発ニューロパチーの一例

大崎 裕亮 (徳島大学大学院 医歯薬学研究部 臨床神経科学分野)

WS9 ワークショップ 9 日本臨床神経生理学会専門医・専門技術師試験 問題解説

Live

11月26日(土) 15:10～16:40 (第4会場)

座長：吉村 匡史 (関西医科大学リハビリテーション学部 作業療法学科)

WS9-1 脳波関連問題の概要

吉村 匡史 (関西医科大学 リハビリテーション学部 作業療法学科)

WS9-2 神経伝導検査・筋電図

藤原 俊之 (順天堂大学大学院医学研究科リハビリテーション医学)

WS9-3 神経生理の基本とME領域の問題

関口 兼司 (神戸大学大学院医学研究科 脳神経内科学)

SS1 サテライトシンポジウム 1 第14回神経筋超音波研究会

Live

11月24日(木) 18:40～20:40 (第1会場)

第1部 症例検討

座長：漆谷 真 (滋賀医科大学 脳神経内科)

SS1-1-1 僧帽筋の超音波所見が印象に残った症例

山川 勇 (滋賀医科大学 脳神経内科)

SS1-1-2 超音波画像とMRIのimage fusionを活用した筋生検の試み

吉岡 明治 (天理よろづ相談所病院 臨床検査部)

SS1-1-3 神経超音波にて著しい頸部神経根・腕神経叢・末梢神経腫大が認められたneurolymphomatosisの1例

和田 彩令奈 (帝京大学医学部附属病院 脳神経内科)

塚本 浩 (けんせいクリニック、筑波大学付属病院 神経内科)

SS1-1-4 無症候性伝導ブロックがある神経に腫大がなく、腫大した神経で軸索障害を認めた多巣性運動ニューロパチー (MMN) の 1 例

林 正裕 (神戸大学大学院医学研究科 脳神経内科学)

SS1-1-5 神経超音波検査で神経切断後の回復過程が観察できた 1 例

松下 隆史 (神戸市立医療センター中央市民病院 臨床検査技術部)

第 2 部 特別講演

座長：越智 一秀 (県立広島病院 脳神経内科)

SS1-2-1 医原性末梢神経損傷の神経エコー所見：文献レビュー

野寺 裕之 (天理よろづ相談所病院 神経筋疾患センター・脳神経内科)

SS1-2-2 「その痺れ、採血のせい!？」神経超音波検査をやってみた!

山崎 博輝 (徳島大学病院 脳神経内科)

共催：エーザイ株式会社

SS2 サテライトシンポジウム 2 中枢神経刺激法の臨床応用と安全性に関する研究会

Live

11月24日(木) 18:40～20:50 (第2会場)

座長：寺尾 安生 (杏林大学医学部病態生理学)

SS2-1 非侵襲的脳刺激の運動生理学・リハビリテーション医学への応用

小金丸 聡子 (京都大学大学院医学研究科附属脳機能総合研究センター 神経機能回復再生医学講座)

SS2-2 脳の微細構造による rTMS の事後効果の予測

木村 一皓 (大阪大学大学院生命機能研究科 情報通信研究機構 未来 ICT 研究所 脳情報通信融合研究センター)

SS2-3 磁気刺激 (QPS) による時間認知の操作

本間 元康 (昭和大学医学部生理学講座 生体調節機能学部門)

SS2-4 文献レビュー

代田 悠一郎 (東京大学医学部附属病院 検査部)

共催：エーザイ株式会社

SS3 サテライトシンポジウム 3 第 33 回小児脳機能研究会「子どもの眠りと脳機能」

Live

11月24日(木) 18:40～20:40 (第3会場)

第 1 部

座長：加賀 佳美 (山梨大学医学部小児科)

SS3-1-1 遺伝子異常による脳形成異常疾患におけるポリソムノグラフィの有用性

深尾 俊宣 (山梨大学 医学部 小児科)

SS3-1-2 小児のてんかんと睡眠

白石 秀明 (北海道大学病院小児科・てんかんセンター)

第 2 部

座長：佐久間 悟 (大阪公立大学大学院医学研究科発達小児医学)

SS3-2-1 てんかん患者の社会生活における睡眠の重要性

木下 真幸子 (国立病院機構 宇多野病院 脳神経内科)

SS3-2-2 子どもの人生を左右する睡眠関連疾患-ナルコレプシーとレストレスレッグズ症候群

立花 直子 (関西電力病院 睡眠関連疾患センター/関西電力医学研究所 睡眠医学研究部)

SS4 サテライトシンポジウム 4 これからの critical care EEG を考える**Live**

11月24日(木) 18:40～20:40 (第4会場)

座長：黒田 泰弘 (香川大学医学部 救急災害医学)

三國 信啓 (札幌医科大学 脳神経外科)

SS4-1 ICU 脳波の set-up と判読

久保田 有一 (東京女子医科大学附属足立医療センター脳神経外科)

SS4-2 検査技師さんの救急・集中治療における役割

鈴木 加奈子 (京都大学医学部附属病院 検査部)

SS4-3 集中治療時の脳波の有用性

横堀 将司 (日本医科大学 大学院医学研究科 救急医学分野)

SS4-4 脳神経内科医からみた ICU 脳波の面白さ, 可能性

十河 正弥 (神戸大学大学院医学研究科 脳神経内科学分野)

共催：アルフレッサファーマ株式会社

SS5 サテライトシンポジウム 5 第9回脳脊髄術中モニタリング懇話会**Live**

11月24日(木) 18:40～20:40 (第5会場)

(i) 「術中脳脊髄モニタリングの指針 2022」の発刊にあたって

当番世話人：福多 真史 (国立病院機構西新潟中央病院 脳神経外科)

座長：後藤 哲哉 (諏訪赤十字病院 脳神経外科)

SS5-1-1 術中脳脊髄モニタリングの指針 2022 の発刊にあたって：脳神経外科の立場から

佐々木 達也 (東北医科薬科大学 脳神経外科)

座長：小川 潤 (静岡赤十字病院 整形外科)

SS5-1-2 整形外科医の立場から

川端 茂徳 (東京医科歯科大学先端技術医療応用学講座)

座長：吉谷 健司 (国立循環器病研究センター 麻酔科)

SS5-1-3 術中脳脊髄モニタリングの指針 2022 ～麻酔科医の立場から～

川口 昌彦 (奈良県立医科大学 麻酔科学教室)

座長：高谷 恒範 (奈良県立医科大学 中央臨床検査部)

SS5-1-4 あなたが記録したデータは本当に役に立つものですか？

板倉 毅 (関西医科大学 整形外科)

(ii) 文献レビュー

座長：藤井 正美 (山口県立総合医療センター 脳神経外科)

SS5-2-5 脳神経外科領域

兒玉 邦彦 (飯山赤十字病院 脳神経外科)

座長：丸田 雄一 (Brain function、山口大学医学部 脳神経外科学講座)

SS5-2-6 整形外科領域

山本 直也 (東京女子医科大学 東医療センター 整形外科)

SS6 サテライトシンポジウム 6 第 6 回 MMN 研究会**Live****11月24日(木) 18:40～20:40 (第4会場)**

座長：住吉 太幹 (国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所 児童・予防精神医学研究部)

樋口 悠子 (富山大学 学術研究部医学系 神経精神医学講座)

SS6-1 マーモセットの脳における階層的予測符号化の時空間構造

小松 三佐子 (東京工業大学科学技術創成研究院 バイオインタフェース研究ユニット / 理化学研究所脳神経科学研究センター 高次脳機能分子解析チーム)

SS6-2 ミスマッチ陰性電位における周波数変化の検出について

星野 大 (福島県立医科大学 医学部 神経精神医学講座)

SS6-3 統合失調症の早期段階におけるミスマッチ陰性電位

切原 賢治 (東京大学 バリアフリー支援室)

SS6-4 注意欠如・多動症 (ADHD) と事象関連電位

水井 亮 (奈良県立医科大学 精神医学講座)

HO1 ハンズオンセミナー 1 VNS コース**—SenTiva を理解し使いこなす—****11月24日(木) 9:30～11:30 (第7会場)**

コーディネーター：原 恵子 (原クリニック)

HO1-1 VNS の適応と SenTiva を使ったプログラミングの実際

赤松 直樹 (福岡山王病院 脳神経内科)

HO1-2 SenTiva を用いた早期 VNS 導入が奏功した症例提示

山本 貴道 (聖隷浜松病院 てんかんセンター)

HO1-3 お困りの症例に関するディスカッション

HO1-4 ハンズオン

リヴァノヴァ株式会社

共催：リヴァノヴァ株式会社

HO2 ハンズオンセミナー 2 末梢磁気刺激のリハビリテーション治療への応用**11月24日(木) 13:30～15:30 (第8会場)**

コーディネーター：藤原 俊之 (順天堂大学 大学院医学研究科 リハビリテーション医学 主任教授)

HO2-1 末梢磁気刺激 (PMS) の現状と課題

藤原 俊之 (順天堂大学 大学院医学研究科 リハビリテーション医学 主任教授)

HO2-2 末梢磁気刺激 (PMS) のリハビリテーション治療への応用

山口 智史 (順天堂大学 保健医療学部理学療法学科 准教授)

HO2-3 末梢磁気刺激 (PMS) の実際 —ハンズオン

藤原 俊之 (順天堂大学 大学院医学研究科 リハビリテーション医学 主任教授)

山口 智史 (順天堂大学 保健医療学部理学療法学科 准教授)

共催：REMED JAPAN 株式会社

H03 ハンズオンセミナー3 ITB コース 重度痙縮に対するバクロフェン髄注 (ITB) 療法

11月24日(木) 13:30～15:30 (第7会場)

コーディネーター：内山 卓也 (近畿大学医学部 脳神経外科)

H03-1 ITB 療法の概要

池田 巧 (京都第一赤十字病院 リハビリテーション科)

H03-2 スクリーニングトライアル・手術手技

齋藤 健 (産業医科大学 脳神経外科)

H03-3 リフィル・プログラマを用いた投与モード・投与量の調整

松浦 慶太 (三重大学医学部 脳神経内科)

共催：第一三共株式会社

H04 ハンズオンセミナー4 SCS コース 頑痛に対する脊髄刺激 (SCS) 装置の使用法に関するレクチャーとハンズオン

11月25日(金) 9:30～11:30 (第7会場)

コーディネーター：市川 忠 (埼玉県総合リハビリテーションセンター 脳神経内科)

H04-1 SCS を適応する疾患・症状

大島 秀規 (日本大学 脳神経外科)

H04-2 SCS リードの挿入手技

上利 崇 (東京都立神経病院 脳神経外科)

H04-3 SCS の刺激方の選択と調整

西川 泰正 (岩手医科大学 脳神経外科)

共催：日本メドトロニック株式会社 / アボットメディカルジャパン合同会社

H05 ハンズオンセミナー5 DBS コース 不随意運動症に対する脳深部刺激 (DBS) 装置の使用法に関するレクチャーとハンズオン

11月25日(金) 13:30～15:30 (第7会場)

コーディネーター：深谷 親 (日本大学医学部 脳神経外科)

H05-1 パーキンソン病の脳深部刺激療法 刺激調整の基礎

旭 雄士 (金沢脳神経外科病院)

H05-2 パーキンソン病の脳深部刺激療法 刺激調整の応用

下 泰司 (順天堂大学 脳神経内科)

H05-3 パーキンソン病以外の不随意運動に対する脳深部刺激療法の刺激調整

深谷 親 (日本大学医学部 脳神経外科・リハビリテーション医学)

共催：日本メドトロニック株式会社 / アボットメディカルジャパン合同会社

AOE1 Asia-Oceania English Session 1**Live****English****11月26日(土) 12:30 ~ 13:20 (第1会場)**

座長：宇佐美 清英 (京都大学大学院 医学研究科 てんかん・運動異常生理学講座)
 金澤 恭子 (国立精神・神経医療研究センター)

- AOE1-1 A study of video-EEG duration in outpatients on the detection of epileptiform discharges
 Zhang Yuexin (Xuanwu Hospital of Capital Medical University ,Beijing, 100053, China)
- AOE1-2 PREVALENCE OF UNDIAGNOSED SLEEP APNEA AMONG EMERGENCY AMBULANCE DRIVER WITH NON-COMMUNICABLE DISEASE AND ITS IMPACT ON DRIVING SAFETY
 Rosdi bin Zainol (Neurology Department, Hospital Kuala Lumpur)
- AOE1-3 The value of surface sphenoidal electrode in electroencephalogram in patients with temporal epileptiform discharges
 Li Wang (Department of Neurology, Xuanwu Hospital, Capital Medical University, Beijing, China)
- AOE1-4 A study of different calculation methods of spike and wave index in electrical status epilepticus during sleep.
 Kaixuan Qu (Department of Neuroelectrophysiology, the Fifth Clinical Medical College of Henan University of Chinese Medicine (Zhengzhou People's Hospital), Zhengzhou, China
 Department of Neurology, Xuanwu Hospital, Capital Medical University, Beijing, China
 Funding: Key Research Project of Beijing Natural Science Foundation, China)
- AOE1-5 Withdraw

AOE2 Asia-Oceania English Session 2**Live****English****11月26日(土) 14:00 ~ 14:50 (第2会場)**

座長：野寺 裕之 (天理よろづ相談所病院 神経筋疾患センター)
 国分 則人 (獨協医科大学 脳神経内科)

- AOE2-1 GUILLAIN-BARRE SYNDROME AFTER APPENDECTOMY: A CASE REPORT
 Von Edward S. Salcedo, MD (Resident, Department of Neurosciences, East Avenue Medical Center, Quezon City, Philippines)
- AOE2-2 A case of AMSAN type of Guillain Barre Syndrome (with bifacial palsy and tetraparesis)
 Uyanga Dashtseren (State second general hospital, Department of Neurology)
- AOE2-3 A Case Report: Electrophysiology Findings in an Indonesian Male with Autosomal Recessive Hereditary Spastic Paraplegia Type 15 Carrying Two Novel Heterozygous ZFYVE26 Variants
 Ni Nengah Rida Ariarini (Department of Neurology, Universitas Indonesia Hospital, Indonesia
 / Faculty of Medicine, Universitas Indonesia, Indonesia)

ランチオンセミナー 1 脳卒中後てんかん up to date

Live

11月24日(木) 12:00～13:00 (第1会場)

座長：真木 崇州 (京都大学医学部附属病院 脳神経内科 講師)

LS1 脳卒中後てんかん up to date

吉村 元 (神戸市立医療センター中央市民病院 脳神経内科 医長)

共催：第一三共株式会社 / ユーシービージャパン株式会社

ランチオンセミナー 2 脱髄性末梢神経疾患の電気診断入門

Live

11月24日(木) 12:00～13:00 (第2会場)

座長：三澤 園子 (千葉大学医学部附属病院 脳神経内科 准教授)

LS2 脱髄性末梢神経疾患の電気診断入門

国分 則人 (獨協医科大学病院 脳神経内科 教授)

共催：武田薬品工業株式会社

ランチオンセミナー 3 MG/LEMS 診療ガイドライン 2022 - 神経筋接合部障害の診断 -

11月24日(木) 12:00～13:00 (第3会場)

座長：今井 富裕 (国立病院機構箱根病院神経筋・難病医療センター)

LS3-1 MGにおける神経筋接合部障害の評価法

津田 笑子 (国立病院機構箱根病院神経筋・難病医療センター)

LS3-2 LEMSにおける神経筋接合部障害の評価法

畑中 裕己 (帝京大学脳神経内科・神経筋電気診断センター)

共催：一般社団法人日本血液製剤機構

ランチオンセミナー 4 うつ病のニューロモデュレーション療法ー広がるうつ病治療の選択肢ー

Live

11月24日(木) 12:00～13:00 (第4会場)

座長：木下 利彦 (関西医科大学医学部 精神神経科学講座)

LS4 うつ病のニューロモデュレーション療法ー広がるうつ病治療の選択肢ー

鬼頭 伸輔 (国立精神・神経医療研究センター病院 第一精神診療部長・臨床心理部長 (併任))

共催：ルンドベック・ジャパン株式会社

ランチオンセミナー 5 遠隔診断のこれから ～てんかん診療の新たなるステージ～

Live

11月25日(金) 12:00～13:00 (第1会場)

座長：飯田 幸治 (広島大学病院 脳神経外科)

LS5 遠隔診断のこれから ～てんかん診療の新たなるステージ～

三國 信啓 (札幌医科大学 脳神経外科)

共催：エーザイ株式会社

ランチオンセミナー 6

11月25日(金) 12:00～13:00 (第3会場)

座長：中西 一義 (日本大学医学部整形外科学系整形外科学分野)

LS6-1 脊磁図・末梢神経磁図による神経機能情報と形態画像の融合

川端 茂徳 (東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科先端技術医療応用学講座)

LS6-2 筋磁図検査解析のアップデート (1)

横田 隆徳 (東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科脳神経病態学分野)

共催：株式会社リコー

ランチオンセミナー 7 Expert に訊く CIDP の鑑別診断と治療戦略の実践

Live

11月25日(金) 12:00～13:00 (第4会場)

座長：花島 律子 (鳥取大学医学部脳神経医科学講座 脳神経内科学分野)

LS7-1 CIDP の診断と鑑別診断：神経伝導検査の pitfall を中心に

園生 雅弘 (帝京大学医学部附属病院 脳神経内科)

LS7-2 CIDP の治療戦略

関口 兼司 (神戸大学大学院医学研究科 内科学講座 脳神経内科学分野)

共催：CSL ベーリング株式会社

ランチオンセミナー 8

Live

11月26日(土) 12:00～13:00 (第2会場)

座長：園生 雅弘 (帝京大学医学部附属病院 脳神経内科)

LS8 たかがCTS, されどCTS：診断の要点

宮地 洋輔 (横浜市立大学附属病院 脳神経内科・脳卒中科)

共催：日本光電工業株式会社

ランチオンセミナー 9 重症筋無力症に関する最新の話

Live

11月26日(土) 12:00～13:00 (第3会場)

座長：梶 龍兒 (国立病院機構宇多野病院)

LS9 MG 診療ガイドライン改訂の要点と補体阻害薬の可能性

今井 富裕 (国立病院機構箱根病院)

共催：アレクシオンファーマ合同会社

ランチオンセミナー 10 神経伝導検査は誰が主役？技師も医師も F 波、どうやって。

Live

11月26日(土) 12:00～13:00 (第4会場)

座長：花島 律子 (鳥取大学医学部 医学科 脳神経医科学講座 脳神経内科学分野)

LS10 神経伝導検査は誰が主役？技師も医師も F 波、どうやって。

森 仁 (川崎医科大学総合医療センター 内科 / 川崎医科大学 神経内科学教室)

共催：武田薬品工業株式会社

ランチオンセミナー 11 全身型重症筋無力症の診断・治療の最新情報**Live****11月26日(土) 12:00～13:00 (第5会場)**

座長：関口 兼司 (神戸大学大学院医学研究科・内科学講座 脳神経内科学分野)

LS11 全身型重症筋無力症の新治療薬ウィフガート 当施設における治療経験

三枝 隆博 (大阪市立総合医療センター 脳神経内科)

共催：アルジェニクスジャパン株式会社

ランチオンセミナー 12 デジタル脳波のトリセツ—Tips & Pitfalls —**Live****11月26日(土) 12:00～13:00 (第6会場)**

座長：赤松 直樹 (国際医療福祉大学 医学部 / 福岡山王病院 脳神経内科 てんかん・すいみんセンター)

LS12 デジタル脳波のトリセツ—Tips & Pitfalls —

飛松 省三 (福岡国際医療福祉大学 医療学部 視能訓練学科)

共催：フクダ電子株式会社

ランチオンセミナー 13 患者満足度の最大化を目指したボツリヌス療法**Live****11月25日(金) 12:00～13:00 (第2会場)**

座長：正門 由久 (東海大学医学部 リハビリテーション科)

LS13 上下肢痙縮に対するボツリヌス施注の実際 ～治療満足度の最大化を目指して～

藤原 俊之 (順天堂大学大学院医学研究科 リハビリテーション医学 主任教授)

共催：グラクソ・スミスクライン株式会社

追悼式典

Live

11月24日(木) 16:20 - 16:35 第1会場

司会：正門 由久（日本臨床神経生理学会 前理事長）
池田 昭夫（第52回日本臨床神経生理学会学術大会 会長）

追悼メッセージ

1. 今井 富裕
日本臨床神経生理学会 理事長／国立病院機構箱根病院神経筋・難病医療センター
2. Walter Paulus
Department of Neurology, Ludwig-Maximilians-University Munich, Germany
3. Mark Hallett
Human Motor Control Section, NINDS, USA
4. Erik Stalberg
Department of Clinical Neurophysiology, Uppsala University, Sweden

[Message for Jun Kimura and Hiroshi Shibasaki]

Mark Hallett (Human Motor Control Section, NINDS, USA)

私は、マーク・ハレットと申します。米国・メリーランド州のベテスダからお話しております。木村淳教授と柴崎浩教授の思い出を述べさせていただけることを光栄に思っております。

木村淳教授とは、何年も前に、米国筋電図(EMG)学会を通して知り合いました。私たちが一緒に行った最初の活動は、瞬目反射をテーマにしたEMG学会の最初のワークショップでした。木村教授、ジョージさん、リサさん、そして私は、「瞬目反射」のセッションの責任者を務め、資料を作成しました。

最初の会議の時、淳は「私が自分で資料を全部作成する」と言いました。その時、私は、淳の教育への熱意を感じ取りました。それ以来、何年も経て、淳のことが分かってきましたが、彼の教育への熱意は類まれなものでした。彼は、優れた教育者でした。彼のEMGについての教科書は、おそらく最も評判のいいものであると思いますが、講演者としても、非常にすばらしいユーモアのセンスがあり、彼の教育は世界中で評価されました。彼は、これからも皆様の記憶に深く刻まれることでしょう。

柴崎浩教授とは、共にミオクロームスの電気生理学に関心があったことから、非常に良い友人でした。私たちは、何年も前にニューヨークでのミオクロームスに関する会議で初めて会い、その後、大の友人となりました。私たちは、様々なテーマで共に働きました。浩が京都大学の臨床神経学教授の任期を終えると、私の勤務する米国国立衛生研究所に2年間の特別研究期間(長期有給休暇)を過ごしにやって来て、そこで一緒に何件もの興味深いプロジェクトに取り組みました。

晩年、浩と私は多くの書籍で協力しましたが、その中の一冊が、『神経診断学を学ぶ人のために』という彼の評判の高い教科書の英訳でした。実は、彼が残念ながら亡くなったとき、第二版が完成したばかりでした。浩は、電気生理学への非常に重要な貢献やその独創的精神だけでなく、その教育によっても、これからも人々の記憶に残っていくでしょう。

私たちは、木村淳教授と柴崎浩教授がもうこの世にいないことを寂しく思います。お2人は、日本においてのみならず、全世界で非常に大きな業績を残しました。

[Message for Jun and Junko]

Erik Stalberg (Department of Clinical Neurophysiology, Uppsala University, Sweden)

皆様、そして親愛なる淳子。

私の妻であるエヴァと私は、1990年代に初めて木村淳氏にお会いしましたが、当時、彼はまだ50歳にもなっていませんでした。彼はすでに神経科学の分野でよく知られており、1989年に電気生理学に関する最初の書籍を出して以降は、さらにいっそう名を知られていました。彼の妻である淳子は、彼が世界のどこに旅行する時にも同伴していました。彼女は、いわば彼の親切なグランドクルーでした。

私たちは、1990年代から、世界の様々な場所で年に1~2度会いました。実は、淳と淳子に会うことが、様々な会議や講義に出席する主な理由でした。私たちは、2人の友情をいつも感じていましたし、2人は日本人のライフスタイルや考え方を手ほどきしてくれました。淳は、日本の同僚が私の研究室や自宅へやって来る手配も手助けしてくれていました。私たちは、生涯感謝しています。

淳は頼まれぬ教師で、彼が話すと、誰でもその場にいたくなるような人でした。単純な事も複雑な事も正確に説明しました。私は彼のスライドを50回以上見てきたと思いますが、どれもためになるものであり、毎回新たなスライドや新たな事実を提示してくれましたし、例えば、体積伝導といったまじめな説明の中にジョークを織り交ぜたりもしていました。

淳は、決して老け込むことはありませんでした。ただ歳を重ねるだけで、年齢は彼に影響を与えませんでした。非常に精力的、情熱的で、私たちの会議や講義に打ち解けた雰囲気を与えてくれました。私たちは、「またすぐに会いましょう」とよく言っていました。彼が座り、原稿に手を入れていた部屋の奥の椅子には、今や彼の姿はありません。彼の業績を高く評価し、彼の考えを次の世代に伝えるのは、私たちの責務であり、その知識は、忘れられるべきではないし、忘れられることもないでしょう。

エヴァと私は、淳子が私たちにしてくれたことにも感謝しています。私たちの友情は、淳子と日本の同僚、すなわち淳の友人たち、私たちの友人たちの間で、これからも続いていくことでしょう。